

# U<sup>38+</sup>22 プログラミング・コンテスト2017

第 050号

U-22プログラミング・コンテスト  
公式Webサイト>>> <http://www.u22procon.com/>

発行：U-22プログラミング・コンテスト運営事務局

## 1 事務局提供ネットワーク・ストレージの申込等を公開しました

いよいよ来月からコンテストの申込受付が開始となります。皆さんの開発状況はいかがでしょうか。

さて、申込受付に伴い、事務局で提供するネットワーク・ストレージ環境の申込方法やアップロード方法等について、仕様を本日公開いたしました。

ネットワーク・ストレージには、次のようなメリットがありますので、是非ご活用ください。

### 【ネットワーク・ストレージのメリット】

- ・メールのように分割して送る必要がない
- ・郵送と比べて時間がかからない
- ・アップロードしたファイルを閲覧することができる

### ▼ネットワーク・ストレージ環境申込

<http://www.u22procon.com/guideline/storage/>

※ご自身で既に利用しているストレージがある場合は、そちらをご利用いただくことは問題ありません。（必ずしも事務局が提供するものを利用しなければいけないということではありません）

※ファイルを提出いただく際にソースコード一式、プログラムファイル一式は複数ファイルがある場合、zipファイル等ファイルを圧縮して、格納いただくようお願いします。

# U<sup>38+</sup>22 プログラミング・コンテスト2017

## 2 | いよいよ応募受付開始！！

---

1980年からスタートしたプロコンも今年で38回目。いよいよ来月から応募受付が始まります。

2017年はジャンルとして「AI」を追加し、新しいテクノロジーによる広がりにも期待しています。

さらに今年は小学生部門も新設し、プログラミングを学び始めたばかりの小学生でも気軽に応募できるような仕組みを取り入れました。

22歳以下のカテゴリ「U-22」の審査は、総合的に優れた作品のみを評価するだけでなく、以下の3つのカテゴリでも評価を行い、さまざまな観点で皆様の作品を評価します。

### ▼ 3つの評価カテゴリ

1. プロダクト：有用性や芸術性等、ビジネスの可能性も期待できる完成度の高い作品を評価。
2. テクノロジー：アルゴリズムや機能性等、技術的に優れた作品を評価。
3. アイデア：独創性や将来性等、アイデアが優れた作品を評価。

一方、12歳以下を対象とした「小学生部門」は、「U-22」審査基準のうち、「アイデア」を中心に作品を評価します。

本コンテストは年齢制限のみで、ジャンルやプログラミング言語は一切不問です。

夏休み期間を利用して、学校やプログラミングスクールで学んだことや、日々の生活から感じたさまざまな「学び」、「アイデア」を、コンテストを通して形にしてみたいかがでしょうか？

創造力豊かな作品、お待ちしております！

# U-22 プログラミング・コンテスト2017

## 3 2017年 実行委員・審査委員コメント紹介

---

U-22プログラミング・コンテスト2017委員の皆様からのコメントをご紹介します。

### ▼実行委員

田中 邦裕（さくらインターネット株式会社 代表取締役社長）

#### ◇実行委員はどんな人???

さくらインターネットを学生起業し、2005年に上場。趣味は旅行とプログラミングで個人的にウェブサービスの運営も手掛ける。

スポーツで活躍する人、芸術で活躍する人が、その才能を認められて必死に頑張り、全国大会などで優秀な成績を残せば、みんなの英雄です。

それはとてもカッコいいことで、自慢できることで、将来の夢にもつながります。

私はプログラミングも全く同じだと考えています。

今までは、コンピュータというオタクだとか、勉強につながらないとか言われましたが、2020年には小学校においてプログラミング教育が開始されます。

これからは、プログラミングができる人は英雄になります。

楽しいこと、やりたいことを将来につなげるために、皆さんの活躍に期待しています。

### ▼審査委員

江草 陽太（さくらインターネット株式会社 執行役員 技術本部 副本部長 エンジニア）

#### ◇審査委員はどんな人???

学生時代から多数のロボコンに出場経験を持つ。ネットワークスペシャリスト、情報セキュリティスペシャリスト。

入社3年目で一部上場企業の執行役員に就任。

現代社会では多くのモノゴトがソフトウェアで制御されています。

無線の送受信から電力制御のように目に見えないものから、車など目に見えるものまで、ソフトウェアが動いていないものはありません。以前では機械的、電氣的に制御するのが当たり前だったのもソフトウェアで制御することが当たり前になってきています。

つまり、娯楽から、社会基盤まで、ソフトウェアはこれからますます求められるということです。

プログラミングができる人は様々なことに関わることができます。

楽しいこと、やりたいことを実現するために、皆さんの活躍に期待しています。

# U<sup>38+</sup>22 プログラミング・コンテスト2017

## 4 企業紹介

---

### 【シルバースポンサー】

▼エンバカデロ・テクノロジーズ合同会社  
( <https://www.embarcadero.com/jp/> )

1993年にデータベースツールベンダーとして設立され、2008年にポーランドの開発ツール部門と合併したエンバカデロ・テクノロジーズは、多様な環境でソフトウェアアプリケーションを設計、構築、実行するためのツールを提供する最大規模の独立系ツールベンダーです。米国企業の総収入ランキング「フォーチュン100」のうち90以上の企業と、世界で300万以上のユーザーが、エンバカデロのRAD Studio、Delphi、C++Builderといったアプリケーション開発ツールやデータベースツールを採用し、生産性の向上と革新的なソフトウェア開発を実現しています。

▼トレンドマイクロ株式会社 ( <http://www.trendmicro.co.jp/> )

トレンドマイクロ株式会社は、より安全な情報社会とお客様の未来を創造する、インターネットセキュリティのグローバルリーダー企業です。

最先端の技術を駆使した革新的なセキュリティ対策製品を通じて、お客様の情報資産を守ります。

トレンドマイクロのソリューションは、クラウド上のセキュリティ技術基盤「Trend Micro Smart Protection Network」に集約されたビッグデータと、グローバルに広がる脅威解析ネットワーク、および創業以来培われてきたセキュリティインテリジェンスによって支えられており、世界中30以上の国・地域の個人・法人向けビジネスを展開しています。

## 5 コンテストスケジュール

---

### ■【U-22】スケジュール (予定)

7月3日～8月24日(木)	応募作品受付期間
8月下旬～9月上旬	事前審査・Webにて通過者発表
9月中旬	一次審査・Webにて入選者発表
9月25日(月)	最終審査会プレゼン資料提出期限
10月1日(日)	最終審査会・結果発表・表彰式・懇親会
10月2日(月)	情報化月間記念式典 (予定) / 会社見学会 (任意)

### ■【小学生部門】スケジュール (予定)

7月初旬～8月17日(木)	応募作品受付期間
8月下旬～9月上旬	事前審査
9月中旬	最終審査・Webにて結果発表
10月1日(日)	表彰式・懇親会
10月2日(月)	会社見学会 (任意)

※最終審査会はニコニコ生放送での放送も予定しています。

---

# U<sup>38+</sup>22 プログラミング・コンテスト2017

※U-22プロコンメルマガは最新情報をお届けします。

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会  
U-22プログラミング・コンテスト運営事務局  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F  
TEL : 03-6435-5991 FAX : 03-3560-8441 E-mail : u22-info@csaj.jp  
公式Webサイト <http://www.u22procon.com/>  
▼コンテストの最新情報はU-22メルマガで配信中！  
<https://www.csaj.jp/u22mailmaga/index.php>